

会員数 60名 出席者44名・欠席者14名・免除会員3名
欠席者 秋山恒・麻田・有家・後藤・和泉享・竹中・松山・飯間・加内・岸上
中野昌・大西和・野口・竹内一・会員

前々回出席率 70.69%(11/8)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 川原 一夫
幹 事 福田 洋子
会報委員長 岡田 将一郎

お知らせ

- 11月のプログラム
 - 1 (No.1)-地区大会報告
 - 8 (No.2)-クラブフォーラム
 - 15 (No.3)-クラブ協議会G補佐公式訪問
 - 22 (No.4)-会員卓話
 - 29 (No.4)-ガバナー公式訪問

- 他RC例会変更
坂出東 11/21→11/20合同例会

- ニコニコBOX;
よいことがありました
秋山憲君 夏見君 谷本君
大勢の方にガス展にお越し頂き
有難うございました
竹内広君
森会員の話を聞いて
齋賀君
結婚月、美味しいアイスクリームを
頂きありがとうございました
大西信君

<ニコニコ会計累積/¥215,623>

- がんばるBOX;
出席できなくて
谷本君
早退します
陶國君
森会員の卓話を聞いて
川原君
今日主人の命日です。9年経ち
ました。皆様から元気を頂いて
います。明日は私の誕生日です
福田君
12/2「まるがめ第九コンサート」で
日独交流について話すことにな
りました。講演内容の充実
とダイエットに励みます。
藤井君

<がんばる会計累積/¥199,000>

Tel,0877-23-8300 Fax,0877-23-8321

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶

『チコちゃんに叱られる』

今こそ、丸亀市民全員に問う？

Q: 琴平駅前の道路と丸亀駅前の道路の高さの差？

A: ①56.181m ②66.181m ③76.181m

Q: 地盤の勾配？

A: ①0.58% ②0.68% ③0.78%

琴平 丸亀

X: 132198.072 X: 143342.718

Y: 29567.172 Y: 26920.787

H: 68.500 H: 2.319

H(差)=66.181 L(距離)=11454.540 I(勾配)=H/L=0.58%

生意気盛りの5歳児のチコちゃんの素朴な質問に大人たちが答える番組が人気です。回答者が正解を答えると「つまんね一奴だな」と悪態をつき、正解に近かったりすると「やりにくいなあ」と言い、答えられないと「ボーっと生きてんじゃねえよ」と毒舌を言います。なぜかスカットした気分になります。

今日一日の鬱憤を晴らして、仕事をしていきましょう。

■幹事報告

- 次回例会は桑原ガバナー公式訪問となっております。皆様の出席をお願いします。
- 最近の例会、欠席が多いときがあります。欠席される方は必ず事務局に連絡して下さい。お弁当が無駄になってます。
- 12月20日の忘年家族会の出欠の返事急いで下さい。

■例会事業; 会員卓話; シリーズ箴言; 森茂会員造船業について

1. 造船の歴史について

①紀元前4000年の終わりが起源 (船体は多くの木材を木栓や蟻継によって結合した厚板)

②紀元前1500年頃のクレタ人が現在の船の起源 (キール、船首材、船尾材、フレームなどがあり進んだ造船法であった)

③物資の交流と文化の交流に貢献

④国の技術、経済、文化レベルのバロメーター(船はあらゆる産業が集約された総合商品)

2. 造船業の特色

1) 商品特性

①資本財 ②購入するのに個々の判断ではなく経営判断がいる ③耐用年数が長い ④技術革新がない限り陳腐化しない ⑤1物件が非常に高い

2) マーケット特性

①船の需要量は明確であるが限られている

需要量=(海上荷動き量による必要船腹量+スクラップ量)-存在船腹量



- ②船価はコストに関係なく船腹の需給バランスにより決まる
- ③船のマーケットは国際的に一つである (国際競争力がなければ生きられない)
- ④価格体系が世界で一つである (同じ製品が各国で違う世界ではない)
- ⑤為替変動のリスクがある

3) 産業特性

- ①労働集約的産業 ②周辺に関連産業が不可欠 ③誰でも参入できる業界ではない

3. 船の種類

- ①ばら積み貨物船: 鉄鉱石・石炭専用船 (梱包されていない穀物・鉱石・セメントなどのばら積み貨物を船倉に入れて輸送する)
- ②重量物運搬船: RORO船 (通常の設備では取り扱えない重量物や大型の積み荷を輸送する)
- ③タンカー: プロダクト・ケミカルタンカー (石油精製品を輸送するもの)、原油タンカー、LPG船 (プロパン・ブタンを主成分の液化石油ガスを輸送するもの)、LNG船 (液化天然ガスを輸送するもの) (船体内の大型のタンク (液槽) を設置し、液体を輸送する)
- ④自動車専用船 (自動車運搬船用船)

4. 大型船の大きさの呼称

- ・ハンディーサイズ: 1. 8万~5万載貨重量トン (D/W) のばら積み船は大きさが手頃で、世界のほとんどの港に入港できるのでこの名がついた。

船腹量最大

- ・スモールハンディー: 2. 8万載貨重量トン
- ・ハンディマックス: 5. 5万載貨重量トン
- ・パナマックス: 7万~7. 5万載貨重量トンで、パナマ運河を通航できる最大船型
- ・オーバーパナマックス: パナマ運河を通航できる最大船型を超えるもの
- ・スエズマックス: タンカーの区分として、スエズ運河が通航可能な15万載貨重量トン
- ・ケープサイズ: スエズ運河が通航できず希望峰廻りとなる15万載貨重量トン以上のもの

5. 船の大きさ、トン数

トン数とは、船の大きさをトン単位として表わしたもので、大別して容積によって表すものと重量によって表すものがある

①総トン数: Gross Tonnage (GT)

船体や船室など船を構成するすべての内部空間の容積を算定し、100立方フィートを1トンに換算して表している。艦船以外に用いられている

②載貨重量トン数: Dead Weight Tonnage (DW)

荷物の積載量で、これ以上積載することが出来ない限度を表しているため、DeadWeightと呼ばれている

6. 船の長所と短所

①長所

- ・大量・大型貨物輸送が可能
- ・低速で走れば長距離での輸送コストが非常に低い
- ・陸上輸送に比べてCO2排出量が約3分の1
- ・自然災害でインフラが崩壊した地域にも、大量物資が運べる
- ・船舶は航空機や車両と比べて大きさの割には安く作れ、他では困難な巨大船の建造が可能
- ・航空機・鉄道に比べ気象による影響は比較的受けにくい
- ・航空機と比べれば事故や異常事態発生時のリスクが低い

②短所

- ・速度が遅く、速度を向上させていくとエネルギー効率が悪くなる

7. その他

- ①船籍: 船はそれぞれ固有の名称と (船首両舷と船尾に) 国籍を持ち (擬人的取り扱い)、船籍と呼ばれている。船籍港は人間の本籍に相当する。日本の船は船籍港を定めて運輸局にトン数申請をし、船尾に船籍港を表示しなければならない。船には自動車と同じように船舶番号が与えられる
- ②丸: 日本には船名の最後に丸をつける慣行があり、つけるよう勧告もされていたが2001年に廃止された。